

【バージョンアップ】 統合開発環境 e² studio 2026-04.2

R20TS1220JJ0100
Rev.1.00
2026.05.20

概要

統合開発環境 e² studio を 2026-04.2 へバージョンアップします。

主な機能改善・変更は以下になります。

- eclipse/CDT 環境のアップグレード
- スマート・コンフィグレータの機能改善
- デバッガの機能改善

製品の概要は、以下の URL をご参照ください。

<https://www.renesas.com/e2studio>

1. アップデート対象バージョン

- e² studio 2020-04 から 2025-12 までの各バージョン

e² studio のバージョンは、e² studio のメニュー「ヘルプ」から、「e² studio について」を選択すると開くダイアログに表示されます。

2. バージョンアップ内容

主なバージョンアップ内容を以下に記します。詳細は、リリースノートをご参照ください。
リリースノートは e² studio 製品ページの「ドキュメント」に掲載されます。
(5月20日から公開予定)

<https://www.renesas.com/jp/ja/search?keywords=R20UT5833>

2.1 新規機能、機能改善

以下の機能につき改善および変更を行いました。

改善内容の詳細は前述のリリースノートの "What is new in 2026-04?" をご参照ください。

2.1.1 eclipse/CDT 環境のアップグレード

eclipse および CDT(C/C++ Development Tooling)の新バージョンが適用されます。
詳しくは以下の資料をご参照ください。

e ² studio バージョン	2025-12	2026-04.2	
eclipse	4.36(2025-06)	4.38(2025-12)	New and Noteworthy
JRE(JustJ)	21.0.7	21.0.9	JustJ JREs
OpenJFX	21.0.2	21.0.2	OpenJFX
CDT	12.1.0	12.3.0	CDT New & Noteworthy

2.1.2 スマート・コンフィグレータの機能改善

- 以下のバージョンのスマート・コンフィグレータに対応しました。コンフィグレータのバージョンは「概要」タブで確認できます。機能の詳細はスマート・コンフィグレータのリリースノートをご参照ください。
 - ☆ スマート・コンフィグレータ for RX V2.29.0
Renesas365 に関する機能改善と一部の FIT モジュールに関する機能改善を行いました。詳しくはスマート・コンフィグレータのリリースノートをご参照ください。
なお Renesas365 に関する最新情報については以下のサイトをご覧ください。
<https://www.renesas.com/en/renesas365/whats-new>

2.1.3 デバッガの機能改善

以下の改善を行いました。

- RA デバッガで、E2 または E2 Lite エミュレータ使用時に外部フラッシュダウンロードをサポートしました。この機能には専用の書き換えライブラリ(External Flash Rewriting Library)が必要で、現在は RA8 シリーズの FSP6.3.0 以降で利用可能です。
- RL78 シミュレータデバッガで Renesas RL78 SMS Command List ビューが利用可能になりました。デバッグ時に SMS 命令がビューに表示されます。

3. アップデート方法

e² studio の製品ページ(下記の URL)からインストーラをダウンロードし、インストールを行ってください。(2026-04.2 は 5 月 20 日から公開予定)

<https://www.renesas.com/e2studio>

インストーラは「ドキュメント&ダウンロード」の Downloads 欄内に掲載されております。

注意 1 : e² studio 2024-07 またはそれ以前(Java 17 以前)のバージョンに対しては「**アップグレード**」による**更新はできません**。「アップグレード」を使わず新しい場所にインストールしてください。

インストール先のフォルダパスに全角文字、半角カナ文字、および”_”(アンダースコア)以外の記号が含まれないようにしてください。

注意 2 : 本製品の Windows 版は 64 ビット版 Windows OS で使用できますが 32 ビット版の Windows OS では動作しません。

注意 3 : FSP/SSP をサポートするデバイスファミリおよびデバイスグループ(RA, RZ/T2x, RZ/N2x, RZ/A2x, RZ/A3x, RZ/G2x, RZ/G3x, RZ/V2x and Renesas Synergy™)については、ソフトウェアパッケージが同梱されたインストーラがご利用戴けます。

ソフトウェアパッケージやインストーラは以下のサイトから探すことができます。

ソフトウェア - ミドルウェア, ドライバ, OS:

<https://www.renesas.com/design-support/software>

4. RL78 オープンソースコンパイラについて

GCC for Renesas RL78 toolchain については、既に開発を終了しております。新規開発の際には LLVM for Renesas RL78 toolchain をご利用ください。GCC for Renesas RL78 を選択してのプロジェクト作成機能は今後の e² studio バージョンで廃止する予定です。なお新規作成機能廃止後でも GCC for Renesas RL78 プロジェクトのインポートおよびビルドは可能です。

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	May 20.26	-	新規発行

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

本社所在地

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

www.renesas.com

お問合せ窓口

弊社の製品や技術、ドキュメントの最新情報、最寄の営業お問合せ窓口に関する情報などは、弊社ウェブサイトをご覧ください。

www.renesas.com/contact/

商標について

ルネサスおよびルネサスロゴはルネサス エレクトロニクス株式会社の商標です。すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。